



令和5年12月定例仙台市社会教育委員の会議 会議録

- 1 開催日 令和5年12月8日(金)
- 2 開会及び  
閉会の時刻 午前10時00分開会 12時00分閉会
- 3 開催場所 仙台市役所教育局第1会議室
- 4 出席委員氏名 阿部哲也委員, 安藤直美委員, 石垣恵委員, 泉山靖人委員,  
亀井あかね委員, 齋藤愛委員, 高城みさ委員, 内藤良介委員,  
中山慎也委員, 朴賢淑委員, 広瀬剛史委員, 松本大委員,  
若生彩委員(13名出席)
- 5 事務局職員 柴田生涯学習部長, 武者生涯学習支援センター長,  
田村生涯学習課長, 加藤生涯学習課主幹, 三澤生涯学習課企画係長,  
古谷生涯学習課生涯学習係長, 菊池生涯学習課施設係長,  
生涯学習支援センター事業係 村田主査,  
生涯学習課生涯学習係 佐々木主査, 間宮主査
- 6 会議の次第
  - (1) 開会
  - (2) 挨拶 松本委員長
  - (3) 協議事項
    - ① 提言書の最終案について
    - ② その他
  - (4) その他
  - (5) 閉会
- 7 会議の概要
  - (1) 協議事項
    - ① 提言書の最終案について  
資料3について委員長から説明があった。その後, 提言書の最終案について文化・子育て各グループで意見交換等を行い, 全体で共有した。また, 「はじめに」から順番に, 提言書全体を通して確認及び意見交換等を行った。主な内容は以下のとおり。  
【1】文化グループ(報告: 亀井委員)  
・「たとえば」や「さまざま」, 「あげる」, 「とおす」, 「もつ」等の表記

を統一する必要がある。

- ・英語の略語の意味について、初出の際に丁寧に説明する等、記載方法を検討する。
- ・「リアル」と「デジタル」という表現を、「リアル」と「オンライン」に修正してはどうか。コンテンツやメディアについて言及する際は「デジタル」とし、ネットワークやアクセスの方法について言及する際は「オンライン」と使い分けるのがよい。
- ・本提言が指すところの「文化」について説明する際は、文化芸術基本法が定め、仙台市文化芸術推進基本計画（中間案）にも記載されている分類に準拠することとする。

## 【2】子育てグループ（報告：齋藤委員）

- ・提言書が発行される頃には、団体名や調査協力者の肩書等が変わっている可能性があるため、いつの時点での記載なのか注釈を入れる必要がある。
- ・子育てグループの p. 2 の図のタイトルを「子育てに関わる人材育成のイメージ図」とする。

## 【3】提言書全体に関する確認事項及び主な意見

### ○用語や表現等について

- ・文化グループから、「リアル」と「デジタル」を「リアル」と「オンライン」に修正してはどうかという提案があったが、よりわかりやすいように「対面」と「オンライン」という表現に統一することとする。
- ・ひらがなや漢字の表記については、公用文の作成に関する国の指針等も参考にしながら統一することとする。
- ・注釈については各自の方法で示しておき、最終的な校正の際に形式を統一することとする。

### ○「はじめに」について

- ・p. 1 のタイトルのフォントを他と合わせてはどうか。また、3段落目の「にもかかわらず」を削除し、「今こそ」を「人口微増の今こそ」と、「仙台市の社会教育において持続可能性が…」を「仙台市の社会教育において地域づくりの持続可能性が…」と加筆してはどうか。
- ・p. 1 の下から4行目について、「地域に参加したり…」とあるが、地域づくりに参加するということなのか、地域の活動や行事に参加するということなのか。

### ○「提言の骨子」について

- ・p. 4 の3段落目「活動する人びと自身が楽しいものである」を、「活動する人びと自身が楽しいと感じる」としてはどうか。
- ・p. 4 の下から2, 1行目にかけて関連する団体同士の相互学習について書かれているが、団体という括りに留まらず「団体に所属している人びとの新たな交流にもつながる」というように加筆してはどうか。

○「審議の経過」について

・「ReRoots」の2つ目のRが小文字になっているため大文字に修正する。

○「仙台市における現状」について

・本文中に図表番号が入っている箇所と入っていない箇所があるが、関連する全ての箇所で番号を示すとよい。

○資料編について

・事例調査に参加した委員の名前について、氏のみ記載されている場合と氏名が記載されている場合があり、氏のみ記載に統一することとする。

・箇条書きで書かれている部分と、文章になっている部分があるが、過去の提言書等も踏まえ、統一しないこととする。

② その他

委員長より今後の進め方について説明がなされた。

8 その他

(1) 阿部委員より、第65回全国社会教育研究大会宮崎大会について報告があった。

(2) 若生委員より、第69回仙台市社会学級研究大会について報告があった。

(3) 事務局より、令和6年仙台市はたちの集いについて説明があった。

「仙台市社会教育委員の会議実施要領」第4条及び第5条に基づき会議録を作成し、同要領第6条に基づき委員長及び会議録署名人が署名する。

令和6年3月25日

委員長

すい本 大

会議録署名人

若生 彩